

オプション

コンテナ内に収納されていない機材・装置をオプションとして準備しております。
お打ち合わせにて相談させていただきます。

① 発電機

使用場所に浄水装置を動かす商用電源の確保が難しい場合に必要となります。

仕様(例) 200V/20KV以上
ディーゼル(軽油)

② 取水施設

標準の設備は、水源から距離15m・落差3mを想定しています。
源水の隣接地に設置できない場合に必要となります。

仕様(例) 水中ポンプ:1.5kw以上
中継タンク:1m³
配管ホース、電源ケーブル:30m

③ 給水タンク／水栓台／流し台

多くの人々が同時に使用する場合には給水タンクをオススメします。

仕様(例) PEタンク:2、5、10m³
簡易スタンド式蛇口

④ 水質計測器

必要に応じて水質計測器をご用命ください。

仕様(例) 残留塩素計:0-2mg/L
濁度計:0-1000NTU
pH計:0-14

⑤ 活性炭装置

塩素臭除去、色度またPFASの除去には必要となります。

仕様(例) 使用水量により設計いたします。

⑥ ROシステム

PFAS・塩分をはじめあらゆる有害物質を除去することができます。

仕様(例) 使用水量により設計いたします。



オプションはコンテナ浄水装置には収納されないため、別途の保管場所が必要となります。必要な場合には別途コンテナを用意いたします。

株式会社 トーケミ
TOHKEMY CORPORATION



本社/大阪営業部

〒532-0021 大阪府大阪市淀川区田川北1丁目12番11号

フィルターメディア事業部門	TEL:[06] 6301-5627	FAX:[06] 6308-7559
ケミカル機器事業部門	TEL:[06] 6302-4953	FAX:[06] 6308-7911
流体機器事業部門	TEL:[06] 6379-3071	FAX:[06] 6308-7911

札幌営業所	TEL:[011] 595-8611	FAX:[011] 595-8677
仙台営業所	TEL:[022] 297-2371	FAX:[022] 297-2372
北関東営業所	TEL:[027] 330-5670	FAX:[027] 330-5672
名古屋営業所	TEL:[052] 752-2511	FAX:[052] 752-2633
静岡営業所	TEL:[054] 204-3063	FAX:[054] 204-3064
金沢出張所	TEL:[076] 234-1780	FAX:[076] 234-7571
広島営業所	TEL:[082] 568-7877	FAX:[082] 568-7878
岡山営業所	TEL:[086] 245-1152	FAX:[086] 245-1085
南九州営業所	TEL:[0985] 29-9388	FAX:[0985] 28-0918

東部支店(東京営業所)

〒110-0016 東京都台東区台東1丁目19番2号

フィルターメディア事業部門	TEL:[03] 5817-2025	FAX:[03] 5817-2033
ケミカル機器事業部門	TEL:[03] 5817-2022	FAX:[03] 5817-2035

西部支店(九州営業所)

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目17番17号

フィルターメディア事業部門	TEL:[092] 473-4590	FAX:[092] 473-4599
流体機器事業部門		

代理店/販売店



CT No.RR-09 202510ITP20



コンテナ収納型浄水装置



災害に強いまちづくり。 いざというときの機動力のある移動式浄水装置

災害が発生すると、まず直面するのが「安全な水の確保」です。

地震・台風・豪雨などによる断水や水道施設の被害は、数時間から数日間に及ぶことがあります。

その間、飲料水だけでなく、調理用の水やシャワー・トイレ用の水が不足すれば、避難生活に深刻な影響を及ぼします。

こうした状況を支えるのが「トーケミのコンテナ収納型浄水装置」です。

事前に備えておくことで、災害時に慌てることなく、地域の防災力を高め、住民の安心と信頼を守ることが可能となります。自治体や地域社会にとって欠かせない備えです。



トーケミ コンテナ収納型浄水装置の特徴

機動性に優れる

- コンテナに浄水装置を内蔵しているため、移動や設置に時間を要しません。つまり、有事の際には給水サービスを開始するまでの時間を最小限に抑えることができます。
- 内部の装置はユニット式に分割されており、移動クレーン車(10tユニック車等)で搬送できます。

耐候性・長期保管性に優れる

- 世界中で貨物輸送に利用されているコンテナを採用しており、耐候性が高く、長期間の保管が可能です。

大容量の給水が可能

- 前処理には除濁性能に優れたアクティブファイバーを採用しており、水源の河川水が高濁度になった場合でも安定した給水を実現します。
- メインのろ過装置の再生に必要な洗浄水が少なく、捨水量を削減できます。

平常時も利用可能

- 平常時は水道と併用し補助的に活用し、有事の際には被災地で本格的に利用することを推奨しています。

さまざまな水源に対応

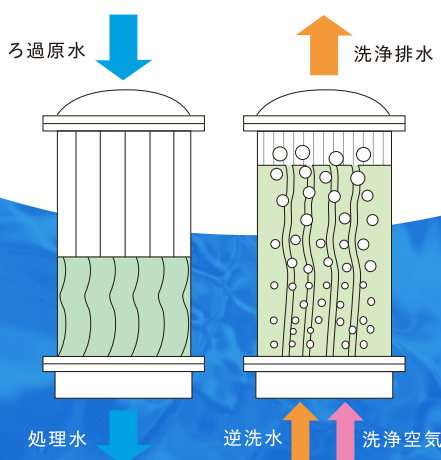
- 河川水や井戸水など、幅広い水源に対応できます。
- 精密膜タイプではクリプトスポリジウムを除去でき、さらにオプションによりPFAS除去機能を付加することが可能です。



繊維ろ過 アクティブファイバーの特長

安定した浄水を得るためには、メインろ過の前に適切な前処理を行うことが不可欠です。特に原水として利用される河川水は、雨季や災害時に高濁度となりやすく、そのままでは砂ろ過や膜ろ過の性能を十分に発揮できません。アクティブファイバーは濁質除去性能に優れた繊維ろ材で、高濁度の原水でも効果的に前処理を行い、低濁度化を実現します。これにより、浄水を供給できるようサポートします。

ろ過・洗浄イメージ



特長
1

濁質捕捉量が多い

空隙率が90%以上(砂・アンスラサイトは50%前後)あり、数十 μm の繊維を多量に使用することで、粒状ろ材に比べ濁質捕捉量を多くすることができます。最大濁度100度の原水を5度以下(凝集剤使用)にできます。

特長
2

洗浄水量の低減

洗浄には強力な空気・水同時洗浄が採用されており、少量の洗浄水にて絶大な洗浄効果を得ることができます。

特長
3

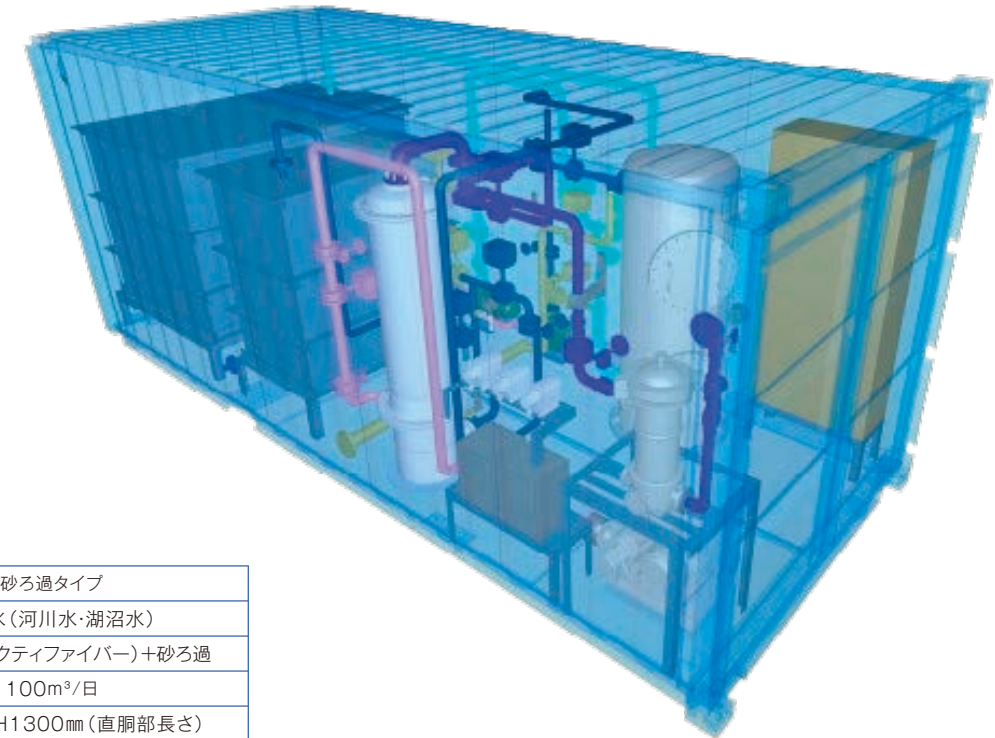
安定したろ過層

繊維ろ材は、上部がつりひもで固定されており常に一定のろ層をキープし、圧密を抑え長時間のろ過を可能とします。

砂ろ過タイプ

水が砂や砂利などのろ材層を通過する際に、ろ材表面に濁質や汚れを除去する、最も基本的な物理ろ過方式です。ろ材を一種類だけ使用する単層ろ過に加え、アンスラサイトなど密度の異なるろ材を組み合わせる複層ろ過も広く利用されています。

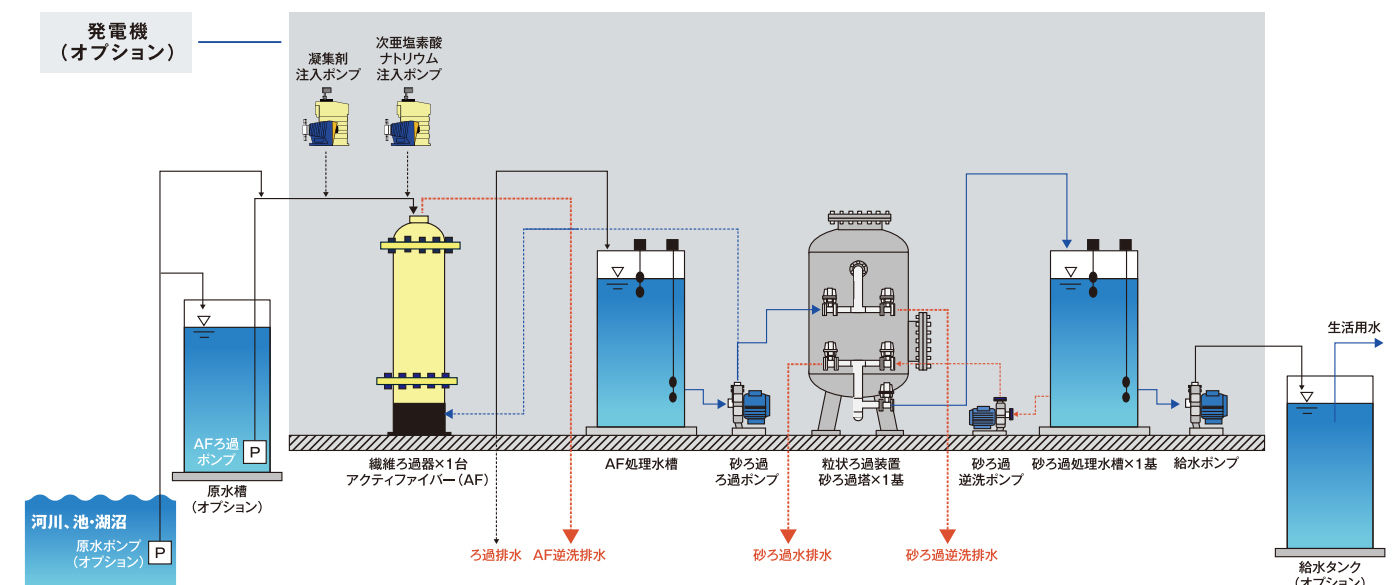
繊維ろ過アクティブファイバーで前処理(一次処理)を行い、メインの「砂ろ過」で飲料水レベルの浄水を得ることができます。



主な仕様

型式	砂ろ過タイプ	
原水	表流水(河川水・湖沼水)	
フロー	繊維ろ過(アクティブファイバー)+砂ろ過	
処理量	100m ³ /日	
アクティブファイバー	形状	Φ500mm×H1300mm(直胴部長さ)
	数量	1基
砂ろ過	形状	Φ800mm×H1800mm(直胴部長さ)
	数量	1基
コンテナ	型式・寸法	20ft(6.1m×2.5m×H2.6m)
	数量	1基
最大消費電力	13kVA	
電源	3相 200V 50・60Hz	

コンテナ内処理フロー図



超精密ろ過膜タイプ

ストロー状の繊維の壁面に開いた微細な孔(中空糸膜)で、粒子や細菌など孔より大きな不純物を物理的に除去する膜ろ過方式です。水や水に溶けた物質は孔を通過しますが、濁質や細菌は孔で捕捉されるため、高い水質を安定して得ることができます。

繊維ろ過アクティブファイバーで前処理(一次処理)を行い、メインの「膜ろ過」で飲料水レベルの浄水を得ることができます。砂ろ過では困難なクリプトスポリジウムの除去も可能です。

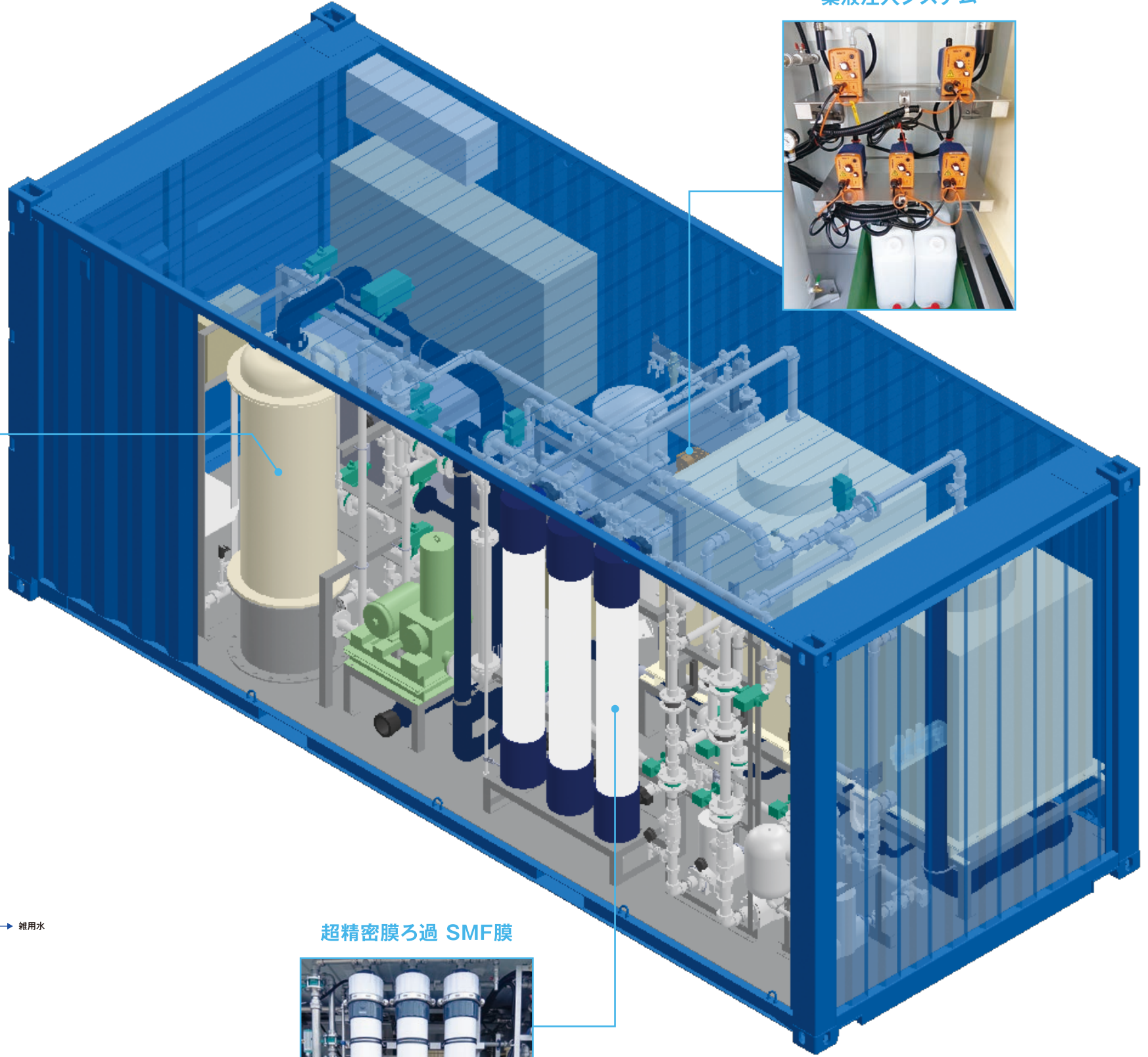
主な仕様

型式	超精密膜タイプ	
原水	高濁度表流水	
フロー	繊維ろ過(アクティブファイバー)+膜ろ過	
処理量	200m³/日	
アクティブファイバー	形状	φ500mm×H1300mm(直胴部長さ)
	数量	1基
SMF膜(ベッセルタイプ)	膜面積	40m²/本
	数量	3本
コンテナ	型式・寸法	20ft (6.1m×2.5m×H2.6m)
	数量	1基
最大消費電力	17kVA	
電源	3相 200V 50・60Hz	

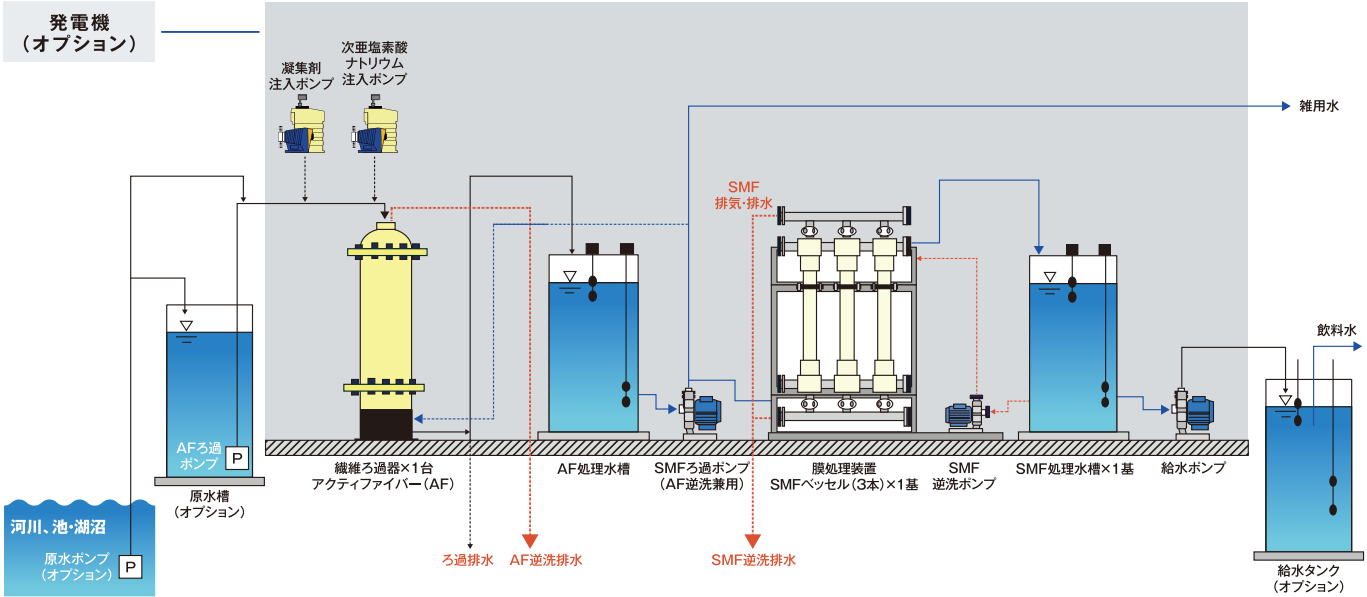
繊維ろ過
アクティブファイバー



薬液注入システム



コンテナ内処理フロー図



超精密膜ろ過 SMF膜

